

泉佐野市社会福祉協議会におきましては、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」をめざして活動しておりますが、基幹相談支援センターを受託し障がいのある方から相談をお聞きする中で、社会資源集の必要性を確認し策定することといたしました。

この資源集が、障がいのある方の力となり「ライフステージを通じて切れ目のない支援」を応援し、障がいのある人もない人も共に笑顔で暮らせる地域になることを願っております。

最後に策定にあたり作成委員会に参画いただきました委員、記事提供いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

社会資源集作成委員会（企画・編集）

《委員》

- 大谷 悟（大阪体育大学 健康福祉学部 健康福祉学科 教授）
熊田 佳紀（泉佐野市健康福祉部障害福祉総務課）
冠 憲幸（田尻町民生部福祉課）
松本 宏和（社会福祉法人いちよの森 いちよの森相談支援事業所）
納田かおり（泉佐野市社会福祉協議会）
野口 由希（泉佐野市社会福祉協議会）

《事務局》

- 仁木 仁美（社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会 泉佐野市・田尻町基幹相談支援センター あいと）
上野 奈緒（社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会 泉佐野市・田尻町基幹相談支援センター あいと）

《編集協力》

大阪体育大学 健康福祉学部 健康福祉学科 平成 27 年度大谷ゼミ

「障がい」と「障害」の表記について

「障がい」と「障害」の表記について、大阪府にならって基本は「障がい」と表記し、法令・行政等の関連用語については「障害」としています。



事業所情報について

泉佐野市・田尻町に事業所を置き、平成27年12月現在で泉佐野市障害福祉総務課、子育て支援課・田尻町福祉課の事業所一覧、並びに独立行政法人福祉医療機構が運営する福祉・保健・医療総合サイト「WAM NET」に掲載されている事業所で記事の掲載に協力いただける事業所とします。